



中村 勝一

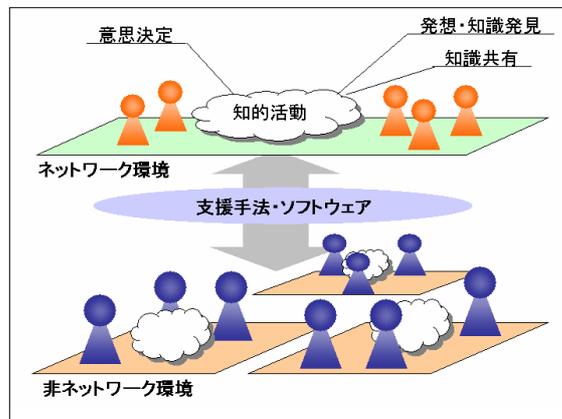
Nakamura Shoichi

博士 (コンピュータ理工学) 会津大学

2003年 東北学院大学 講師

2004年 福島大学 講師

ネットワーク環境における知的活動支援手法と応用ソフトウェア



近年、協調学習、協調ソフトウェア生産など様々な知的活動がネットワーク環境上で行われるようになってきている。これら知的活動の成果向上と更なる発展のための重要な知識共有・発見、意思決定などに対する支援手法

法、これら知識を含めた情報の可視化手法、および、これらの手法に基づいた応用ソフトウェアの設計開発に取り組んでいる。

学会活動

電子情報通信学会
 情報処理学会
 人工知能学会
 教育システム情報学会、他

主な研究分野

テーマ①ナレッジマネジメント (知識共有・発見, 発想支援)
 テーマ②情報可視化手法
 テーマ③モバイル・非モバイル混在環境における意思決定支援手法
 テーマ④高速ネットワーク, 無線ネットワーク等を活用した遠隔協調作業システム
 テーマ⑤教育支援システム, および情報教育
 および、これらに関する応用ソフトウェア・システムの設計開発。

社会活動

画像情報教育振興協会 協力委員

相談に応じられる分野・テーマ

- ①ソフトウェアの設計開発 (グループウェア等)
- ②企業, 公官庁等におけるナレッジマネジメント方略
- ③教育機関における情報教育カリキュラム, 社内教育 (情報系)

キーワード

ナレッジマネジメント, 発想支援, 情報可視化, 意思決定支援, 教育支援システム

主な担当科目

情報ネットワーク論
 デジタル信号処理
 ほか

代表的な業績

- ・教材選択の自由度の高い学習における教員・学習者間のインタラクティブ支援環境, 情報処理学会論文誌, Vol.43, No.2, pp.671-682, 2002.
- ・自由な教材選択に基づいた学習形態における学習状況把握支援手法, 教育システム情報学会誌, Vol.20, No.2, pp.119-131, 2003.
- ・Visualized-Knowledge Construction Algorithms for Supporting Learner-Instructor Interaction, Proc. 10th International Conference on Human-Computer Interaction (HCI2003), in Human - Computer Interaction Theory and Practice (Part I), Lawrence Erlbaum Associates Publishers, pp.986-990, 2003.